

学校教育目標

楽しみがゆきわたる
～学びが楽しい学校～

意欲的に学習し、考えを深める児童(かしこく)
他者(相手)を思いやって行動する児童(なかよく)
運動に親しみ、健康安全を意識して生活する児童(たくましく)

◇特別支援教育の充実(多様性を認め合える
集団づくり)・交流及び共同学習の実施

- ・校内研修, 校内委員会の実施
- ・スクールカウンセラー活用

◇道徳教育の充実

- ・道徳授業一斉公開(道徳通信)
- ・議論する道徳授業の展開

◇生徒指導の充実・規範意識の育成

- ・生徒指導委員会で情報共有
- ・問題の早期発見, チーム対応
- ・行動を考えさせる生徒指導
- ・いじめ不登校研修の実施
- ・いじめ放置ゼロ

◇人間関係力, 勤労観や
職業観の育成

- ・地域の人とのあいさつ交流
- ・日常的な縦割り活動
(遊び, 清掃)

◇情報モラル教育の推進

豊かな心の育成

認め合うから
楽しい

- ◇感染症対策の継続 ・手洗い, マスク, ディスタンス, 窓あけ換気に大声注意
- ◇基本的な生活習慣の確立 ・「早寝早起き朝ご飯朝うんち」の推奨
- ◇自分に合った運動習慣の定着 ・東っ子タイムでの外遊び(元気アップメニュー, パラスーツ)
(外遊びの日常化, 多様化) ・「毎日運動する」割合向上(運動習慣調べ)
- ◇健康・安全な実践力の育成 ・好き嫌いについて考えさせ, 残食量を減らす取組(食育1校1実践)
・手洗い, 水分補給等(風邪予防, 熱中症予防)の呼びかけ(保健委員会)
・様々な想定防災訓練の実施 ・危険予測能力を高める安全教育の実施

健康だから
楽しい

確かな学力の育成

- ◇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
・甲府スタイルの授業実践(見通しと振り返り)
・1人1台端末の効果的活用(苦手を補うツールでもある)
- ◇読解力, 記述力の向上
・複数の情報を関連付けながら考えを
記述する問題に取り組む

わかるから
楽しい

◇学習意欲向上と学習習慣の確立

- ・個に応じた課題設定と評価
- ・家庭主学習や読書の取組
- ◇授業のUD化
・学級に必要なUDを
- ◇学習時間の確保
・業間学習(国算スキル)
・準備の時間(県教委等
の取組)
・東っ子デー(補充発展
学習の実施)

卜権尊重

学級経営の充実

- ◇民主的・親和的な学級づくり(教師と児童との信頼関係及び児童相互のよい人間関係づくり)
・話し合いを通じて自分たちで物事を決められる力を育てる
- ・少数派の意見も大切にする話し合い
- ・Q-U の事例研修を通じて, 担任以外にも学級作りに関わる

健やかな体の育成

保護者・地域・外部団体との連携を土台にして

- ◇保護者や地域の方々による教育支援活動の推進(読書活動, 学習支援, クラブ活動ボランティアの活用)
- ◇PTA校外指導部や安全ボランティアによる登下校時の見守り活動の実施
- ◇南中学校区4校による教育活動の連携・交流
- ◇キャリア教育「リアル職業調べ」の実施(プロッサムとの連携により様々な講師から学ぶ機会の設定) 休止中
- ◇学校だより, 学年だより等通信の発行, 安心安全メールやホームページによる情報提供
- ◇学校評価の活用 自己評価→学校関係者評価 成果課題の明確化→改善策